

年末調整説明会

開催日	開催時間	開催会場	備 考
11月21日(月)	10:00~12:00 13:30~15:30	富岡市生涯学習センター 1階ホール(富岡市七日市400-1)	午前・午後のいずれか都合のよい 開催時間にご出席ください。

個人事業者に対する決算説明会・消費税等説明会

開催日	開催時間	開催会場	説明会名(対象者)	対象地区
11月28日(月)	10:00~12:00	富岡市生涯学習センター 3階第一、第二会議室 (富岡市七日市400-1)	決算説明会(青色事業所得者)	富岡市 甘楽郡
11月28日(月)	14:00~16:00		決算説明会(青色農業所得者)	
11月29日(火)	10:00~12:00		決算説明会(白色事業所得者)	
11月29日(火)	14:00~16:00		決算説明会(白色農業所得者)	
12月 1日(木)	10:00~12:00		決算説明会(不動産所得者)	

問合せ先 富岡税務署 ☎63-2235(音声案内で「2」を選択してください)

下仁田町活性化大賞 ご応募お待ちしております!

町の活性化のために個性ある地域活動に取り組んでいる団体等に対し、「下仁田町活性化大賞」の表彰を行っています。
対象となるのは、町内を活動拠点とし、地域活性化につながる活動を3年以上継続的に実施し、特に顕著な功績が認められる団体です。

日頃より積極的な活動をされている団体の方は、ぜひ下記担当課までご連絡ください。申請書をご提出いただき、審査の上、新年互礼会の席で表彰いたします。

●期限 11月30日(水) ●提出・問合せ先 地域創生課地域振興係 ☎64-8809(直通)

過去に表彰された団体

受賞年度	受賞者	受賞年度	受賞者
平成18年度	下仁田自然学校	平成23年度	下仁田町こんにゃく手作り指導者の会
平成19年度	下仁田荒船太鼓	平成24年度	Vibration table現実化委員会
平成20年度	蛇田福寿草を育てる会	平成25年度	紫陽花を育てる会
平成21年度	下仁田町商工会女性部	平成26年度	下仁田まちづくり委員会
平成22年度	下仁田町商工会青年部	平成27年度	該当なし

～宝くじは身近なところで役立っています～

魅力あるコミュニティ助成事業

公益財団法人群馬県市町村振興協会が行うサマージャパン宝くじ助成事業を活用し、下町区では秋祭りで使用する山車設備の整備と太鼓の新調をしました。

この事業は、自治の原点であるコミュニティ活動へ助成を行うことにより、コミュニティの健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報を行うことを目的としています。



一般コミュニティ助成事業

一般財団法人自治総合センターが実施する、宝くじの社会貢献広報事業として、町や地域住民が実施するコミュニティ活動に必要な設備の整備に関する事業などに助成しているものです。

仲町区では本事業を活用して、秋祭りで使用する山車設備や太鼓の新調のほか、お祭りへ訪れた方が着用する半纏の整備を行いました。



自衛官募集

<高等工科学学校生徒>

●推薦採用試験

受験資格 男子で中卒(見込含)15歳以上17歳未満(平成12年4月2日~平成14年4月1日までに出生した者)の、成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な成績を納め、学校長が推薦できる者

受付期間 平成28年11月1日~12月2日まで

試験日 平成29年1月7日~1月9日までの間の指定する一日

●一般採用試験

受験資格 男子で中卒(見込含)15歳以上17歳未満(平成12年4月2日~平成14年4月1日までに出生した者)

受付期間 平成28年11月1日~平成29年1月6日まで

試験日(一次) 平成29年1月21日

<自衛官候補生>

受験資格 18歳~27歳未満(平成2年4月2日~平成11年4月1日までに出生した者)

受付期間 平成28年11月1日~11月30日まで

試験日 平成28年12月10日

問合せ先 自衛隊高崎地域事務所 高崎市あら町5-5 ☎027-326-1761



消防署からのお知らせ

秋季全国火災予防運動が11月9日から15日まで行われます。

『消しましょう その火その時 その場所で』が統一防火標語です。

平成27年中の全国火災統計によると、総出火件数は39,111件でした。火災種別でみると、建物火災が22,197件、車両火災が4,188件、林野火災が1,106件、船舶火災が97件、航空機火災が7件、その他の火災が11,516件でした。

出火原因別でみると、第1位は「放火」、第2位は「たばこ」、第3位は「こんろ」、第4位は「放火の疑い」、第5位は「たき火」の順となっています。

1,563人の方が火災により死亡し、6,309人の方が火災により負傷しています。住宅火災による死者(放火自殺者等を除く)のうち66.8%が65歳以上の高齢者です。

死亡に至った経過をみると、逃げ遅れが最も多く、早く火災を知ることができたなら助かったかもしれません。そのために、火災時の煙を感知し、音声等で知らせる住宅用火災警報器の設置が必要です。住宅火災から大切な命を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

住宅用火災警報器の設置義務化が平成20年から始まり、10年が近づき維持管理が必要な時期になります。ご自宅の住宅用火災警報器を今一度ご確認ください。

また、秋季全国火災予防運動中は、富岡市生涯学習センター及び上信電鉄におきまして、富岡甘楽少年消防クラブ員による防火ポスター展を実施しておりますので、是非お立ち寄りください。

無料で井戸水の硝酸態窒素濃度を調べます。

富岡実業高校の食品化学部では井戸水の水質に関する研究をしています。

研究の一環として、無料で皆さんが所有している井戸の水に含まれる硝酸態窒素濃度を無料でお調べします。

飲み水の水質基準は51項目ありますが、硝酸態窒素は井戸水では基準値以上になりやすい項目です。

井戸水の調査を希望される方は、よく洗浄した500mlのペットボトルに1~2分程度流した後の新鮮な井戸水を入れ、住所・氏名・電話番号・採水日を書いたメモを添えて富岡実業高校の事務室までお持ちください。(※個人情報測定結果を連絡するため)

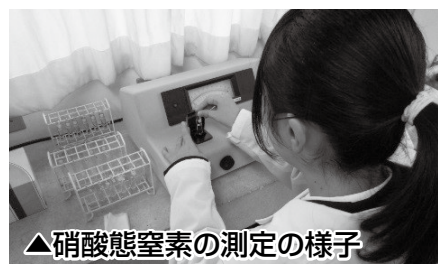
昨年までの結果は、

http://www.nc.tomijitu-hs.gsn.ed.jp/?page_id=62

(富岡実業高校のホームページ)にて公開しています。

注)期間 平成28年11月30日(水)まで

問合せ先 群馬県立富岡実業高等学校 教諭 大野 ☎62-0690



▲硝酸態窒素の測定の様子

正社員就職実現のために～正社員転換・待遇改善実現へ～

事業所のみなさまへご案内

群馬県内の本年のこれまでの新規求人数は、前年同期を上回る良好な状況ですが、正社員の占める割合は、求人全体の5割に満たない数値となっています。

非正規雇用のデメリットは、正規雇用と比べ、雇用が不安定、賃金が低い、能力開発機会が少ないといった課題があり、少子高齢化の進行による生産年齢人口の減少が見込まれる中、地域の中でも良質な正社員求人の確保とともに、非正規雇用求人から正社員求人への転換や待遇改善を積極的に推し進めていくことが重要と思われます。

このような状況の下で、公共職業安定所では、

○ハローワークにおける正社員就職の実現

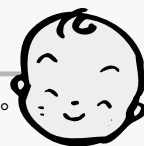
○キャリアアップ助成金の拡充

を重点に事業所のみなさまにご協力をお願いしているところ です。

これらについてのご相談・ご質問につきましてはお気軽にお電話ください。

ハローワーク富岡(群馬富岡公共職業安定所) ☎62-8609

11月の「保育園子育て応援(保育園・こども園体験)」活動計画



「保育園子育て応援(保育園・こども園体験)」は、在宅の3歳までの乳幼児と保護者及び妊婦さんが参加できます。参加ご希望の方は、希望される保育園へお問い合わせください。

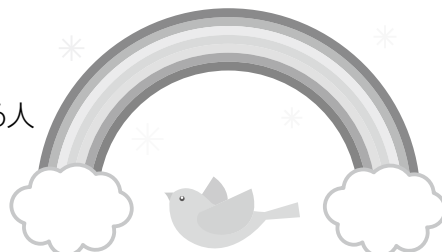
保 育 園	馬山こども園	青倉保育園	※保育園・こども園の見学や育児・子育て相談、一時保育等の相談は、いつでも受付けています。ご希望の方は、保育園・こども園へお問い合わせください。 ■問合せ先 馬山こども園 82-2323 青倉保育園 82-2549 下仁田町役場 健康課福祉係 64-8803(直通)
会 場	こども園ホール	保育園内	
実 施 日	毎週木曜日 11/10・17・24	11/15(火)	
時 間	10:00～11:00	10:00～11:30	
対 象 児	妊婦さんと3才児まで	妊婦さん～未入园児	
内 容	梨の集いの広場 リトミック(第1週 及び 第3週) 親子で楽しくふれあい遊び 絵本の読み聞かせ・工作 等 乳幼児の育て方及び在園児との交流 ※園庭開放…毎日行っています。 ・月曜日～土曜日:13:00～17:00・日曜日:8:00～18:00	親子ふれあい遊び 月例より赤ちゃんマッサージ 保育園児とあそぼう 園庭開放	
準備するもの	運動の出来る服装でお出かけください。	動きやすい服装でご参加下さい。	
講 師	リトミック講師 田中文華、蟻坂弘江 担当保育士 寒河江恵子	参加ご希望の方は事前にご連絡ください。	

子どもの里親になりませんか

群馬県では、さまざまな事情から家庭で生活することができない子どもを、家族の一員として迎え入れ、愛情と誠意をもって養育してくださる里親を募集しています。

西部児童相談所(高崎市高松市)は、里親や里親制度に関心のある人の交流のできるサロンを開催します。このサロンでは、里親制度の説明も行います。

- 日 時 平成28年11月21日(月)午前10時～午後1時
- 会 場 高崎市役所1階ロビー
- 対 象 里親制度に関心のある人や里親、養子縁組を検討している人
- 費 用 無料
- 申込み 直接会場へ
- 問合せ先 群馬県西部児童相談所 ☎027-322-2498



降雪前の竹や樹木の枝等の伐採にご協力ください

毎年雪が降ると、積もった雪の重さで竹や樹木の枝が道路に出てしまい、車両や歩行者の通行に支障が出てしまうことがあります。ご家庭の冬支度に併せ、道路沿いに所有している竹や樹木の状況をご確認いただき、急な降雪に備えて事前の伐採にご協力ください。

協力隊活動報告

大井田隊員報告

9月より市野萱区の一人暮らし高齢者の方を訪問させていただいています。

最初に伺った屋敷集落は荒船風穴も近く、一足早い紅葉を楽しみながらお話をさせていただきました。西牧地区の皆様とのつながりが広がることと、地域の魅力を知ることができる日々に感謝をしながら毎日訪問させていただいています。

また、10月4日には矢川区で第二回交流会を開催し、23名もの方が参加して下さり、特別ゲストのボランティア団体「下仁田読み聞かせの会」の柳沢桂子さんによる絵本の朗読と紙芝居をととても懐かしみ楽しんでいらっしゃいました。

そして9月・10月生まれの方のお誕生日会、ハロウィンが近いのでかぼちゃの帽子をかぶって記念写真を撮り皆さんの笑顔があふれた素敵な時間となりました。

また、会の名前を「矢川交友会」と命名されました。今後は月1回開催し皆様の交流をさらに深めていきたいと思います。



渡辺隊員報告

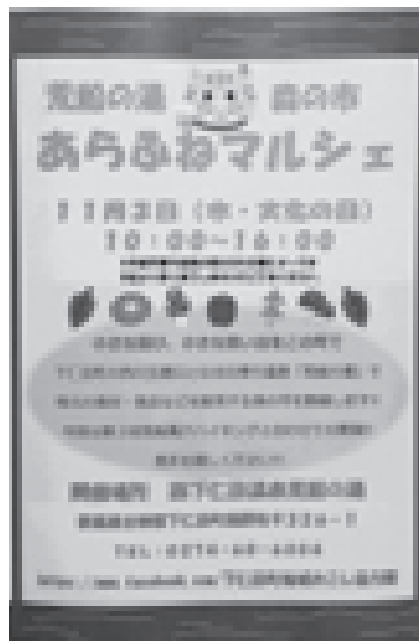
11月3日(木・文化の日)10時～16時に荒船の湯で食材・食品などを販売する食の市あらふねマルシェを開催致します。

第3回目となるあらふねマルシェ、今回は第2回荒船風穴ハイキングと合わせての開催となります。共に西下仁田地域を盛り立てたいと思う所存です。是非お越しください!

※天候不順や品物の売れ行き次第によっては予定より早く終了しますのでご了承ください。

片山隊員報告

11月20日はねぎ祭りです!そして、今年はねぎ祭りと同日開催でジオパーク関東大会を実施します。関東大会は、年に1度、関東圏のジオパークが集まる一大行事です。この関東大会の一般向けブースがねぎ祭り会場に登場します。箱根、銚子など、たくさんのジオパークが会場でお待ちしています。多くの方がジオパークを知るきっかけになったらいいなと思っています。ぜひ、ねぎ祭りに来場の際はジオパーク関東大会ブースにもお立ち寄りください。



小池隊員報告

今月はねぎ祭りが開催されます。

協力隊でも「すき焼き餃子」の出店を行う予定です。

前年、私が担当した「至高のすき焼き」動画と、沼田隊員の「食の伝承」のコラボ企画です!

少ない人数での出店となりますので、数量限定・提供などにご不便をおかけしますが、ご来店お待ちしております!

≡ ジオパーク応援団だより ≡

第16号 | 2016.11.1

ジオパーク応援団員の皆さんへ

11月20日(日)・21日(月)の両日、下仁田町を会場に日本ジオパーク関東地区大会が開催されます。20日午後4時10分から文化ホールにおいて、里見応援団長の基調講演が行われますので、大勢のご参加お待ちしております。

すべり面の清掃活動

長雨の影響による増水のため、すべり面の清掃は行わず、自然史館及び体育館周辺の清掃を行いました。小雨降る中で参加いただいた地元の方々のおかげで短時間のうちに終了できました。また、日本ジオパーク全国大会で上映する6秒間のショートムービー撮影にもご協力いただきありがとうございました。

秩父ジオパーク視察研修

台風と前線の影響で終日雨の天気予報だったが、雨に降られたのは往復の車中だけで晴天の研修となった。

研修場所は9箇所をかなり急いで回ったが、どの場所も解かりやすいガイドで、下仁田町が目指している「生活のどの場面もジオパーク」として捉える考え方と同じで、むしろ当町より一歩先を行っているように感じられた。

特にジオサイトの解説板の文章などは、地質学の専門用語をあまり使わず、工夫が感じられた。

圧巻だったのは、今年3月に国指定天然記念物となった「ようばけ」。「よう」は陽で、「ばけ」は崖のこと。まるで山が崩れたような地層の大露頭(高さ約100m、幅約400m)、これが川の浸食でできたもので地層の年代は約1500万年前とのこと。

今年は、平日だったため、参加者が少なかったのが残念でした。



日本ジオパーク全国大会

10月10・11日と静岡県沼津市において第7回日本ジオパーク全国大会(伊豆半島大会)が開催されました。NHKで収録放送された「日本百名山一筆書」と題し、水上町に居を置く田中陽希氏が特別講演。人力のみで百名山を繋ぎ合わせた前人未至のチャレンジをバーチャルにて講演。人生こそ挑戦である。やれない理由を探すよりやりたい理由を探せ!!と巻末に締めくくった。

基調講演は、地質学マグマ学の第一人者、海底探査センター長神戸大教授巽氏による話。地球深部探査船によるデータから地震のメカニズムや地球創生再生を繰り返す水惑星としての営みを説明。自然災害を含め普段から自然に足をつけ、覚悟を持って生き、覚悟を持って学び対応しなければならないと結んだ。

ポスターセッション43各ジオパークが所狭しと展示PRされた。下仁田も関東大会への呼掛けを行い参加の確約もいただいた。全日程を通して、創作和太鼓で会場を魅了したA高校、大会速報を出したB高校等、官民一体となつての意気高揚が伝わる実り多い大会であったことを、参加者を代表して申し添えます。

毎月20日は『下仁田ジオパークの日』

11月の清掃活動は、関東地区大会会場周辺を行います。11月19日(土)AM6:30~7:15

集合場所 こんにゃく手作り体験道場

*ゴミ袋・ゴミ挟みは用意します。*軍手等は各自ご持参願います。